

外注・購入品の品質支援と目標を達成する原価改善の取り組み事例

外注先の支援で品質を作り込みコスト低減の仕組みを構築する！

東京会場

大阪会場

日時 **2020年7月28日(火)** 10:00~17:00
(9:30 受付開始、休憩 12:30~13:30)

会場 **日刊工業新聞社 東京本社 セミナールーム**
東京都中央区日本橋小網町 14-1 (住生日本橋小網町ビル)

日時 **2020年7月29日(水)** 10:00~17:00
(9:30 受付開始、休憩 12:30~13:30)

会場 **日刊工業新聞社 大阪支社 セミナー会場**
大阪市中央区北浜東 2-16

受講料
(東京・大阪)

44,000円
(資料含む、消費税込)

*同時複数人数のお申し込みは2人目から39,600円
*追加申込の際は備考欄に「複数割引適用希望」とご記載ください。
(記載が無い場合は通常料金のご請求となる場合がございます。予めご了承ください)

7/28 東京会場案内図 日刊工業新聞社セミナー会場



アクセス
東京メトロ日比谷線 人形町駅(A2) 出口より徒歩3分
東京メトロ半蔵門線 水天宮前駅(8番) 出口より徒歩4分
都営浅草線 人形町駅(A6) 出口より徒歩3分

7/29 大阪会場案内図 日刊工業新聞社 大阪支社セミナー会場



アクセス
*天満橋駅(京阪電車、地下鉄谷町線) 下車徒歩3分
*新大阪駅から地下鉄御堂筋線(新大阪→淀屋橋)
北側出口 乗換 京阪電車(淀屋橋→天満橋) 西改札口
大阪駅から地下鉄谷町線(東梅田→天満橋) 北側2番出口

受講にあたり 開催決定後、受講票並び請求書をご郵送いたします。申込者が最少催行人数に達していない講座の場合、開催を見送りさせていただきます(担当者より一週間前を目途にご連絡致します。)

お申し込み方法 ホームページ(https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search)または、下記申込書をご記入のうえFAXにてお申し込みください。**受講料** セミナー開催日1週間前までに銀行振込にてお支払いください。振込手数料は貴社でご負担願います。**キャンセルポリシー** 開催日1週間前までの受付とさせていただきます。1週間前までにご連絡がない場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。

*会場には受講者用の駐車場がありません。必ず最寄りの公共交通機関で会場へお越しください。

申込・問合せ

日刊工業新聞社 総合事業局 セミナー事業部
TEL 03 (5644) 7222
FAX 03 (5644) 7215

受講申込書

外注先支援

※○印を記入してください (7/28 東京) (7/29 大阪)

会社名	フリガナ	業種	
氏名	フリガナ	TEL	
	部署・役職	FAX	
所在地	〒	E-mail	※今後、E-mailによるご案内を希望しない方は <input type="checkbox"/> チェックをしてください。
備考			

お申し込みは
https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search

個人情報の取り扱いについて

ご登録いただいた情報は日刊工業新聞社が細心の注意を払い、展示会・セミナー・サービス等、各種ご案内を送らせていただくことを目的に利用させていただきます。なお、宛先変更・配信停止をご希望の際は右記までご連絡ください。【ご連絡先】日刊工業サービスセンター 情報事業部 nkmail01@nikkansc.co.jp

No.200176
No.202104

開催主旨

受入や工程で外注・購入品の品質や納期をチェックするより、外注先の工程で品質を作り込み指定納期を厳守する仕組み作りが、問題を未然に防ぐために必要であることはご承知の通りです。

本セミナーでは、外注品質の安定と納期厳守の仕組み作りを事例中心に解説し、知恵と工夫による外注品の価格低減を習得して頂きます。資材・購買、調達・外注管理、品質・検査担当者、各部門の管理・監督者の方々のご参加をお待ちしております。

講師

SKGマネジメント 代表/中小企業診断士・技術士 **坂田 慎一 氏**

【略歴】 工学院大学生産機械工学科卒業後、ティアック入社。テーブルデッキの設計・品質管理、製造係長、資材部コストセンター長を歴任。1975年ジェムコ日本経営入社。1990年、(有)エスケイジーマネジメント設立、代表取締役。主に、利益を上げるモノづくりのシステム開発と国内外で160を超えるプロジェクトを指導。
主な著書に「だからあなたの会社のコストダウンは失敗する(日刊工業新聞社)」、「よくわかるこれからの外注管理」「よくわかるこれからの原価企画」「品質管理の仕事がわかる本」(同文館出版)、「外注管理の実際」(日経文庫)など、多数。
経営コンサルタント、中小企業診断士(鉱工業)、技術士(経営工学)、日本資材管理協会主任研究員、(社)日本経営協会専任講師、中小企業大学校講師。

プログラム

I. 外注品質の50%は発注側の責任

1. 製品は顧客に売れて価値が出る
2. 品質マインドが外注品質を決める
 - 1) 顧客の企業に対する要求とは
 - 2) 顧客満足の大要素
3. 設計品質と外注品質レベル合わせ
 - 1) 要求品質が高すぎる場合
 - 2) モノ作りの手段と方法が不適切
 - 3) 不良は検査以前に作られる

II. 実績を上げる外注先の支援と改善事例

1. 外注先の支援と自社診断
 - 1) 外注先の役割と支援方針の診断
・ 外注先の使命と役割に関する15のチェック
 - 2) 外注先の支援システムの診断
・ 外注先の支援と効果に関する15のチェック
 - 3) 外注先の支援と効果の診断
・ 外注先の支援とツボに関する15のチェック
2. 支援担当者の機能と果たすべき役割
3. 効果を上げる支援のポイント
4. 外注先支援の戦略と展開例

III. 外注品質向上対策と支援ポイント

1. 納期管理と遅延防止策の進め方
2. 外注品の品質改善と支援ポイント
 - 1) 検査の目的と受入検査、工程検査、製品検査の進め方
 - 2) 品質問題は外注先だけでなく発注側も共に改善・対策する
 - 3) 品質管理部門長、管理監督者の使命と役割

IV. 外注品の原価改善と支援ポイント

1. 原材料・部品の低減と実施事例
 - ・ 購入条件評価法、流通マップ法
 - ・ 新規マーケット開拓法、購買政策評価法
2. 加工・外注品の低減と実施事例
 - ・ スペックレベリング法、横断工法比較法
 - ・ 最適使用機械比較法、最適作業条件比較法

V. まとめ(テーマ抽出と検討)

- ・ 質疑応答
- ・ 個別相談会(希望の方のみ)